

主査ヒアリングの実施について

平成30年11月30日
IPネットワーク設備委員会
事務局

主査ヒアリングの実施について(案)

- IPネットワーク設備委員会における「IoTの普及やネットワーク仮想化等に対応した技術基準及び資格制度等の在り方」に関する検討に資するため、電気通信事業者のネットワークにおける仮想化技術(SDN/NFV)の具体的な導入状況等について、主査が主宰する関係者ヒアリングを実施することとしたい。
- 同ヒアリングについては、電気通信事業者の商用ネットワークに導入している又は今後導入する予定の技術の内容や設備の構成等の情報を取り扱うものであり、これらの情報は事業者の競争領域や機微なものとなり得ることから、主査が指名する構成員(学識経験者等)により、原則として非公開で行うこととする。

ヒアリング内容

- 電気通信事業者のネットワークにおける仮想化技術(SDN/NFV)の具体的な導入の状況・計画
- これに対応した事業用電気通信設備の技術基準適合自己確認の方法 等

参加する構成員

- 相田主査、岡野主査代理、内田構成員、江崎構成員、尾形構成員、村山構成員、森川構成員、矢入構成員、矢守構成員

ヒアリング対象

- NTTドコモ株式会社、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、楽天モバイルネットワーク株式会社 等※
(※本委員会での検討に当たり必要な場合には追加)

スケジュール

- 本委員会以降、報告書とりまとめまでの間、必要に応じて実施(※当面は平成30年12月18日(火)午前を開催することを想定)